

「スポーツで活気あふれるまち福山」を実現しませんか

ふくやま スポーツ アカデミー 2024

— テーマ —

「スポーツ × 健康」を
考えよう。

【参加料】
1回 / 500円
共通 / 2,000円
※第7回の開催は
参加無料

日程

第1回	2024	11/9	±	13:00 ~ 15:00
第2回	2024	11/27	水	19:00 ~ 21:00
第3回	2024	12/11	水	19:00 ~ 21:00
第4回	2025	1/15	水	19:00 ~ 21:00
第5回	2025	1/25	±	13:00 ~ 15:00
第6回	2025	2/15	±	13:00 ~ 15:00
第7回	2025	3/1	±	13:00 ~ 15:00

公益財団法人福山市スポーツ協会は、すべての市民や福山市を訪れる人々がスポーツと観戦、実践、学び、語り、ビジネスなど多様な活動を通して交流し、「スポーツで活気あふれるまち福山」をめざしています。それを実現するためには、「産官学＋市民」がアイデアを共有し、意見交換を行い、共同でプロジェクトを進める共創プラットフォームの設置やスポーツを通じたまちづくりを実践できる人材の発掘・育成が重要であると考えています。

そこで、ふくやまスポーツアカデミー2024では、「スポーツ×健康」をテーマとし、福山市の全世代における「運動・スポーツの習慣化」を促進するための方策を考えます。

対象 本事業の開催目的に賛同いただける方、または興味のある方。

開催場所 エフピコアリーナふくやま
(福山市総合体育館) 多目的室

定員 各回50人

申込

10/1 火

- ・福山市スポーツ協会教室等申込システム【スポシル】から(各回先着)
- ・初めてご利用の方はシステム新規登録をしてください。
- ・申込期間内に各回の申込ページから参加者情報を入力のうえ、お申込みください。

右のQRコードを
読み取り
お申込み画面へ



〔主催〕 公益財団法人福山市スポーツ協会

〔後援〕 広島県／福山市／福山市教育委員会／公益社団法人 福山観光コンベンション協会



第1回 2024年(令和6年) 11/9 土 13:00 ~ 15:00

講義 『フィットネス産業が健康づくりにどう寄与できるか?』
～フィットネス産業の向かう道～

グループワーク 『運動が習慣化しないわけ』



講師 古屋 武範 氏 株式会社 クラブビジネスジャパン
代表取締役社長

1962年山梨県生まれ。早稲田大学ア式蹴球部に所属。1985年早稲田大学を卒業後、セノー株式会社(現ミズノ株式会社)入社。企画・広報・国際関連業務を担当。1995年編集長として「クラブマネジメント」を創刊。2000年社団法人フィットネス産業協会(現一般社団法人日本フィットネス産業協会/FIA)理事に就任。一貫して調査研究員を担当。2002年株式会社クラブビジネスジャパン創業。代表取締役社長兼編集発行人として「Fitness Business」(IHRSA刊「クラブビジネスインターナショナル」提携)を創刊。経済産業省「グローバルサービス座談会」委員を歴任。フィットネスベンチャー研究会(FVL)主宰(ルネサンス齊藤敏一氏と共同主宰)。日本最大級のスポーツ・健康産業展示会「SPORTEC」共同主催。IHRSAアンバサダー。BMIA認定コンサルタント。第8回プラチナエイジスト(スポーツ・健康部門)。

第2回 2024年(令和6年) 11/27 水 19:00 ~ 21:00

講義 『AI による介護サービス(AI 野々村真)』

グループワーク 『介護予防のための運動習慣化』



講師 中島 武 氏 一般社団法人教育 JAPAN3776 地域
コンソーシアム代表理事

2016年4月に、IT企業ドワンゴ・大手出版社カドカワと共に、新しい通信制高校として「ネットの高校・N高等学校」の設立準備段階から発起人として参画。不登校の高校生の学びの選択肢の多様性を広げることに貢献。また、多様な特性を持つ生徒の進路選択肢を広げることをめざし、グローバルIT人材育成・派遣企業のAKKODISコンサルティングと2024年4月、AKKODIS高等学院の開校を予定。地方自治体・地場企業と直結し、IT人材として地場企業の就職へ繋がる新しい高校生の進路のカたちを推進。2024年より、健康分野への取り組みとして、大手芸能プロダクション「スターダストプロモーション」の顧問として、タレントの野々村真のAIデジタルヒューマン事業を東京・埼玉・大阪の介護施設で推進。AI野々村真と高齢者との日常会話から認知症早期発見・機能回復を実現し、高齢者の生涯健康をエンターテインメントとAI技術の力でめざしている。2025年には全国100カ所の介護施設およびこども病院での実証事業を予定。

第3回 2024年(令和6年) 12/11 水 19:00 ~ 21:00

講義 『こころの不調には、運動がよい!』

グループワーク 『あなたのストレス解消法』



講師 笠木 伸平 氏 笠木ウェルネスクリニック院長

2001年神戸大学医学部卒業。内科医、産業医、未病カウンセラー。現在は、京都の八瀬にある、笠木ウェルネスクリニックで院長を務める。原因不明の体調不良や難病に特化して、中医学、栄養学、心理学、気功、幹細胞医療など、様々な方法を駆使して、完治を目指す医療を行っている。その傍ら、幹細胞の研究、治療の開発も同時に行っている。

第4回 2025年(令和7年) 1/15 水 19:00 ~ 21:00

講義 『ピラティス』
～カラダとの対話による健康・体力開発メソッド～

グループワーク 『アスリートのノウハウをどう活かせるか』



講師 小田島 政樹 氏 Pilates & Training studio DTS
代表

トレーナーとして20年、プロやオリンピックアスリート、学生アスリートのコンディショニング、そして一般の方の身体の機能不全(主に肩こり、腰痛、膝の痛みなど)の根拠をピラティスを中心とした運動療法によって行うことを専門にしている。また、PHI Pilates JAPAN Marketing Directorとして3,000人近くのにのぼるインストラクターを統括するなど、次世代のトレーナーの育成にも力を入れている。

第5回 2025年(令和7年) 1/25 土 13:00 ~ 15:00

講義 『広島県における運動・スポーツの習慣化の取り組み』

グループワーク 『無関心層へのアプローチ』



講師 松本 直子 氏 広島大学大学院医系科学研究科客員准教授
日本健康運動指導士会広島県支部副支部長

民間フィットネスクラブ統括本部長として、フィットネスクラブにおける県民の動向を見ながら、自治体の健康計画などの評価委員や運動指導における疾病予防について多職種との研究を基に指導を行う。WHOでは「全世界の成人における4人に1人、日本では3人に1人」が運動不足による健康二次被害が懸念されていることと「長時間の座位行動」における健康寿命の短縮などへの対策を全世界の課題として重要視しています。その上で、定期的な運動の実施は、心疾患、2型糖尿病、がん等の予防はもちろん、うつ症状や不安の軽減、認知力低下の防止、記憶力の向上に有効的です。長年にわたり「運動と健康」に関するヘルスリテラシーの向上及びセルフケア法(予防)について多くの大・中小企業・官公庁・組合等に対して研修会講師として指導。また、健康経営エキスパートアドバイザーとして、健康経営に取り組む企業、組織に対する支援を行い、運動の習慣化を目指し、実践可能なノウハウを伝えている。



講師 林 智子 氏 広島県地域政策局スポーツ推進課参事

広島大学経済学部卒業後、広島県行政職員として様々な業務に携わる。スポーツ施策は、5年前から携わり、幼児期から大人までの運動習慣化のほか、ジュニアの育成・強化、部活動の地域移行などの業務に取り組んでいる。

第6回 2025年(令和7年) 2/15 土 13:00 ~ 15:00

講義 『これからのウェルネスとスポーツの役割』

グループワーク 『働く世代の運動習慣化』



講師 植田 真司 氏 株式会社ニーズ創造研究所代表取締役
(元大阪成蹊大学経営学部教授)

スポーツ産業およびスポーツ・健康の専門家として、40年以上にわたり経験を積む。1982年から2000年にかけてミズノ株式会社に商品研究開発や新規事業、CI(コーポレートアイデンティティ)などに従事。その後も、教育者として大阪成蹊大学などでスポーツ経営やスポーツ経済、商品開発に関する講義を行う一方、大阪商工会議所のスポーツ産業振興委員会副会長やスポーツハブKANSAIのスーパーバイザーなど、スポーツ分野の発展に貢献。現在は、2001年に設立した株式会社ニーズ創造研究所で、スポーツを通じた地域経済活性化やソーシャルビジネスを実現する活動を行っています。著書も『スポーツとSDGs』や『スポーツマンシップ論』『スポーツとウェルネスのイノベーション』など、スポーツと環境・教育・経済・健康・幸福など社会的な課題に取り組むテーマで執筆。地域の活性化やビジネスアスリートの育成に注力しており、スポーツとビジネスの両面から持続可能な社会づくりを推進しています。

第7回 2025年(令和7年) 3/1 土 13:00 ~ 15:00 ◆プレゼンテーション◆まとめ

グループワーク — 総括 — 『運動・スポーツの習慣化』を促進するためのアイデア』

講義 / 60分 グループワーク / 60分

*講師の都合により、一部内容が変更になる場合があります。